

2018年2月15日発行

東洋ゴム工業株式会社を「TOYO TIRE 株式会社」に社名を変更

東洋ゴム工業(本社:兵庫県伊丹市、社長:清水隆史)は、本日開催した取締役会において、2019年1月1日付(予定)で、社名(商号)を「TOYO TIRE 株式会社」(英語表記:Toyo Tire Corporation)に変更することを決議しましたのでお知らせいたします。本年3月29日開催予定の第102回定時株主総会で定款変更が承認されることを条件として、社名変更を実施いたします。

■当社変遷と社名変更の趣旨

東洋ゴム工業株式会社は、第二次世界大戦の終戦直前、1945年8月1日に創立されました。

当社は、当時、さまざまな社会インフラとして必要とされたゴム工業製品を手掛けていた「東洋ゴム化工」と「平野護謨製造所」という2つの会社をルーツに持ちます。それぞれ事業拡張を図っていた矢先、大空襲によって主力工場が壊滅的な被害を受けましたが、時代や社会からの要請に応えるべく両社が手を携えて合併の道を選び、「東洋ゴム工業」として再起したのが当社の歴史の始まりです。

70有余年にわたる歴史を積み重ねてきたなか、2015年に引き起こした一連の不幸事をきっかけとして、当社は「正しく仕事をしてお客様に喜んでいただける製品をお届けする」という、製造業の根源ともいべき存在意義を真摯に再確認し、今、変革のチャレンジを続けています。

2017年、創業の精神である社是とともに社会に果たすべき使命、ありたい姿、持つべき価値観を明文化した新たな理念を制定するとともに、事業本部制を機能別組織経営に改正、モビリティ分野をビジネスの中核として据える中計'17をスタートしました。

グループ従業員数ほか、売上、利益とも海外比率が過半を占め、グローバルに業容拡大とブランドステータスの向上を実現しつつある今、当社は持続的な将来を展望し、飛躍へ挑戦するターニングポイントに立っています。

タイヤ・自動車用部品というモビリティに関わるビジネスを中核とする新たな経営体として、このたび、改めて、この事業に携わる「誇り」と「責任」を持ち、グローバルに TOYO TIRE を本物のブランドにしていくという「覚悟」を社名に冠します。当社はこれを第二の創業に値する大きな転機として自覚し、新たな歴史を切り開いていく意思、モビリティ社会に貢献し続ける決意を、ワンチームとなって体現してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

東洋ゴム工業株式会社 広報企画部

(本社) TEL :072-789-9110 FAX:072-773-3272

(東京) TEL :03-5822-6621 FAX:03-3865-2240